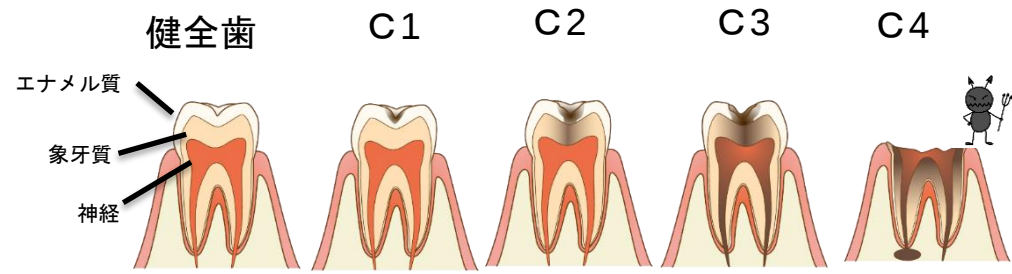


むし歯の進行度について

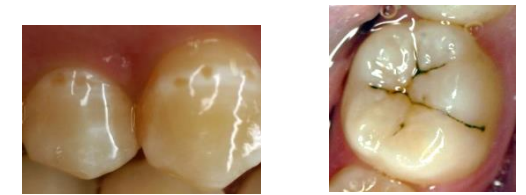
歯科健診で
「C（シー）」
と言われたことはありませんか？
Cは「Caries(カリエス)」の略でむし歯のことです。
むし歯は進行度によって1から4までに分類されます。



- C1 むし歯が表面のエナメル質にとどまり、痛みも感じません。
- C2 むし歯が象牙質まで進行し、冷たいものがしみるようになります。
- C3 むし歯が神経まで達し、冷たいものや熱いものがしみる他何もしなくてもズキズキ痛むようになります。
- C4 むし歯で歯の見える部分が失われ、根っこだけが残っている状態です。

CO（シーオー）とは？

「要観察歯」のことです。
歯の表面が白や茶色のまだら模様になっていたり、溝が黒く着色して初期のむし歯に見えますが、表面が軟らかくなっていたり、穴があいてはいません。



歯医者さんからのメッセージ

COの状態はむし歯の前段階で注意が必要な歯です。家庭での適切な歯みがきや食習慣、歯医者での定期健診やフッ素塗布でむし歯にならないよう経過観察します。むし歯は悪くなるまで放置せず、かかりつけの歯医者で早めに治療し、8020を目指しましょう！

8020
80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう